



2021年 3月期 第1四半期 決算説明資料

2020年8月11日

石油資源開発株式会社

21年3月期 第1四半期決算及び業績予想（ハイライト）

億円	20/3月期		21/3月期			比較増減		
	1Q (4-6月) 実績 (a) ①	通期 (4-3月) 実績 (a) ②	1Q (4-6月) 実績 (a) ③	通期 (4-3月) 前回予想 5.14公表 (f) ④	通期 (4-3月) 今回予想 8.11公表 (f) ⑤ ※	1Q 前期比較 (③-①)	通期 前期比較 (⑤-②)	通期 予想比較 (⑤-④)
売上高	932	3,188	510	2,236	2,199	▲422	▲988	▲37
営業利益又は 営業損失 (▲)	46	142	▲52	▲82	▲77	▲98	▲220	+4
経常利益又は 経常損失 (▲)	89	326	▲95	▲21	▲54	▲184	▲380	▲32
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失 (▲)	89	268	▲95	▲31	▲65	▲184	▲333	▲33

[原油価格と為替の前提]

原油CIF価格 (USD/bbl)	68.77	68.11	44.41	40.00	40.80	▲24.36	▲27.31	+0.80
為替 (円/USD)	111.11	109.15	108.04	108.00	108.01	▲3.07	▲1.14	+0.01

※2020年8月11日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、2021年3月期通期連結業績予想修正を公表。

2021年3月期 第1四半期決算の概要

21年3月期 第1四半期 E&P事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	20/3月期 1Q(a)		21/3月期 1Q(a)		増減		
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高	
E&P事業	-	-	54,133	-	22,904	-	-	① ▲31,228 ▲57%

内訳

原油	千 K L	891	42,717	687	15,936	▲203	▲22%	▲26,780	▲62%
- 国産原油		79	3,997	60	1,800	▲18	▲23%	▲2,197	▲54%
- 海外原油*1		465	21,737	168	4,393	② ▲296	▲63%	▲17,343	▲79%
- 買入原油		346	16,982	458	9,742	+112	+32%	③ ▲7,239	▲42%
希釈ビチューメン*2		402	10,689	410	6,258	+8	+2%	④ ▲4,431	▲41%
天然ガス・海外販売*3	百万M3	108	726	111	709	+2	+2%	▲16	▲2%

増減要因コメント

- ① 海外原油の販売量および販売価格の減少や、買入原油ならびに希釈ビチューメンの販売価格下落
- ② イラク ガラフ油田 販売量および販売価格の減少
- ③ 販売価格の下落
- ④ カナダ ハンギングストーン鉱区 販売価格の下落

*1 海外連結子会社 株式会社ジャペックスガラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤリティー控除後の数値

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

21年3月期 第1四半期 ｲﾝﾌﾗ・ｳｰﾃｲﾘﾃﾞｻﾞﾘ 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	20/3月期 1Q(a)		21/3月期 1Q(a)		増減		
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高	
ｲﾝﾌﾗ・ ｳｰﾃｲﾘﾃﾞｻﾞﾘ事業	-	-	23,171	-	20,997	-	-	① ▲2,174 ▲9%

内訳

天然ガス・国内販売	百万M3	267	14,846	248	12,798	② ▲18 ▲6%	▲2,048 ▲13%
- 国産天然ガス		137	-	109	-	▲28 ▲20%	-
液化天然ガス	千トン	111	7,501	53	3,597	③ ▲57 ▲51%	▲3,903 ▲52%
電力	百万kWh	1	40	448	3,493	④ +447 +43,890%	+3,452 +8,445%
その他*1	-	-	783	-	1,108	-	+324 +41%

増減要因コメント

- ① 液化天然ガスの販売量減少や、国内天然ガスの販売価格および販売量の減少
- ② 販売価格下落および新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大にともなう経済活動の停滞などによる販売量の減少
- ③ 販売量の減少
- ④ 福島天然ガス発電所の営業運転開始にともなう電力販売量の増加

*1 液化天然ガスの気化受託収入などを含む

21年3月期 第1四半期 決算概要【前年同期比】

単位：百万円	20/3月期 1Q (a)	21/3月期 1Q (a)	増減	
売上高	93,252	51,018	▲42,233	▲45%
売上総利益	12,440	2,399	▲10,040	▲80%
探鉱費	217	206	▲10	▲4%
販管費	7,605	7,443	▲162	▲2%
営業利益又は 営業損失 (▲)	4,617	▲5,250	▲9,867	-%
営業外損益	4,292	▲4,325	▲8,617	-%
経常利益又は 経常損失 (▲)	8,909	▲9,575	▲18,484	-%
特別損益	▲4	▲3	+1	-%
法人税等	▲206	173	+379	-%
非支配株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失 (▲)	159	▲215	▲375	-%
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失 (▲)	8,951	▲9,536	▲18,488	-%

損益変動要因コメント

増益要因を「+」、減益要因を「▲」で記載

営業損益

国内*
海外

▲48億円
▲50億円

営業外損益

借入金ほか為替換算差額

▲69億円

(20/3期)差益 10億円 → (21/3期)差損 58億円

受取配当金

▲16億円

*日本のセグメント利益と全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費等）の合計

2021年3月期 業績予想の概要

業績予想の前提条件（原油価格・為替等）

市況前提			2020年				2021年	通期
			1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
WTI	USD/bbl	前回	46.17	35.00	35.00	35.00	-	37.72
		今回	46.17*	28.02*	36.70	35.00	-	37.55
原油CIF (JCC)	USD/bbl	前回	-	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
		今回	-	44.41*	40.00	40.00	40.00	40.80
為替	円/USD	前回	-	108.00	108.00	108.00	108.00	108.00
		今回	-	108.04*	108.00	108.00	108.00	108.01
販売価格前提								
JACOS 希釈ビチューメン**	USD/bbl	前回	22.45	19.34	20.08	20.04	-	20.52
		今回	22.30*	11.81	23.26	21.43	-	20.58
JML 天然ガス***	CAD/mcf	前回	2.14	1.80	1.80	1.80	-	1.88
		今回	2.36*	1.87	1.78	2.05	-	2.01

* 実績値

** 海外連結子会社Japan Canada Oil Sands Ltd.の希釈ビチューメン販売価格（ロイヤルティ控除後）

*** 海外連結子会社Japex Montney Ltd.の天然ガス販売価格（ロイヤルティ控除後）

21年3月期 E&P事業 販売予想修正【5.14公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想(f) 5.14公表		今回予想(f) 8.11公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
E&P事業	-	-	74,618	-	84,380	-	-	① +9,761	+13%

内訳

原油	千K L	1,797	50,666	2,529	63,772	+732	+41%	+13,106	+26%
- 国産原油		318	8,597	320	8,980	+2	+1%	+383	+4%
- 海外原油*1		90	2,406	709	16,859	② +619	+690%	+14,452	+601%
- 買入原油		1,390	39,662	1,500	37,933	+111	+8%	▲1,729	▲4%
希釈ビチューメン*2		1,520	21,191	1,273	17,808	③ ▲247	▲16%	▲3,383	▲16%
天然ガス・海外販売*3	百万M3	506	2,762	499	2,800	▲7	▲1%	+38	+1%

増減要因コメント

- ①海外原油の販売量の増加
- ②イラク ガラフ油田 生産再開による販売量の増加
- ③カナダ ハンギングストーン鉱区 市況悪化にともなう販売量の減少

*1 海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤリティー控除後の数値

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

21年3月期 イワ・1-ティリティ事業 販売予想修正【5.14公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想(f) 5.14公表		今回予想(f) 8.11公表		増減		
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高	
インフラ・ ユーティリティ事業	-	-	102,189	-	91,726	-	-	① ▲10,463 ▲10%

内訳

天然ガス・国内販売	百万M3	1,229	55,458	1,126	49,331	② ▲103 ▲8%	▲6,128 ▲11%
- 国産天然ガス		514	-	483	-	▲31 ▲6%	-
液化天然ガス	千トン	301	18,493	291	15,797	▲10 ▲3%	③ ▲2,696 ▲15%
電力	百万kWh	2,763	22,835	2,868	22,055	+105 +4%	▲780 ▲3%
その他*1	-	-	5,402	-	4,543	-	▲859 ▲16%

増減要因コメント

- ①国内天然ガスの販売量および販売価格の減少や、液化天然ガスの販売価格の下落
- ②COVID-19感染拡大にともなう経済活動の停滞などによる販売量および販売価格の減少
- ③販売価格の下落

*1 液化天然ガスの気化受託収入などを含む

21年3月期 業績予想修正【5.14公表予想比】

単位：百万円	前回予想(f) 5.14公表	今回予想(f) 8.11公表	増減	
売上高	223,685	219,923	▲3,762	▲2%
売上総利益	24,996	23,962	▲1,034	▲4%
探鉱費	988	1,056	+68	+7%
販管費	32,230	30,670	▲1,560	▲5%
営業損失(▲)	▲8,222	▲7,763	+459	-%
営業外損益	6,083	2,334	▲3,749	▲62%
経常損失(▲)	▲2,139	▲5,429	▲3,290	-%
特別損益	▲29	▲29	+0	-%
法人税等	1,853	1,778	▲75	▲4%
非支配株主に帰属する 当期純損失(▲)	▲828	▲719	+109	-%
親会社株主に帰属する 当期純損失(▲)	▲3,193	▲6,517	▲3,324	-%

損益変動要因コメント

増益要因を「+」、減益要因を「▲」で記載

営業損益

国内	▲13億円
海外	+18億円

営業外損益

持分法投資損益	+6億円
借入金ほか為替換算差額	▲36億円
受取配当金	▲12億円
支払利息減	+10億円

21年3月期 E&P事業 販売予想修正【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	20/3月期 前期実績(a)		今回予想(f) 8.11公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
E&P事業	-	-	175,443	-	84,380	-	-	① ▲91,064	▲52%

内訳

原油	千KL	2,924	128,152	2,529	63,772	▲395	▲14%	▲64,381	▲50%
- 国産原油		304	14,800	320	8,980	+15	+5%	▲5,820	▲39%
- 海外原油*1		1,123	45,372	709	16,859	② ▲414	▲37%	▲28,514	▲63%
- 買入原油		1,496	67,979	1,500	37,933	+4	+0%	③ ▲30,046	▲44%
希釈ビチューメン*2		1,639	45,025	1,273	17,808	④ ▲366	▲22%	▲27,218	▲60%
天然ガス・海外販売*3	百万M3	431	2,265	499	2,800	+67	+16%	+535	+24%

増減要因コメント

- ①海外原油および希釈ビチューメンの販売価格ならびに販売量の減少
- ②イラク ガラフ油田 販売量および販売価格の減少
- ③販売価格の下落
- ④カナダ ハンギングストーン鉱区 販売量および販売価格の減少

*1 海外連結子会社 株式会社ジャバックスガラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤリティー控除後の数値

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

21年3月期 イワ・ユーティリティ事業 販売予想修正【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	20/3月期 前期実績(a)		今回予想(f) 8.11公表		増減		
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高	
インフラ・ ユーティリティ事業	-	-	88,688	-	91,726	-	-	① +3,037 +3%

内訳

天然ガス・国内販売	百万M3	1,268	64,965	1,126	49,331	② ▲143 ▲11%	▲15,635 ▲24%
- 国産天然ガス		582	-	483	-	▲100 ▲17%	-
液化天然ガス	千トン	273	19,395	291	15,797	+18 +7%	③ ▲3,598 ▲19%
電力	百万kWh	110	974	2,868	22,055	④ +2,758 +2,503%	+21,081 +2,164%
その他*1	-	-	3,353	-	4,543	-	+1,189 +35%

増減要因コメント

- ① 電力販売量の増加
- ② 販売価格下落およびCOVID-19感染拡大にともなう経済活動の停滞などによる販売量の減少
- ③ 販売価格の下落
- ④ 福島天然ガス発電所の営業運転開始にともなう販売量の増加

*1 液化天然ガスの気化受託収入などを含む

21年3月期 業績予想修正【前期比】

単位：百万円	20/3月期 前期実績(a)	今回予想(f) 8.11公表	増減	
売上高	318,822	219,923	▲98,899	▲31%
売上総利益	47,042	23,962	▲23,080	▲49%
探鉱費	893	1,056	+162	+18%
販管費	31,864	30,670	▲1,195	▲4%
営業利益又は 営業損失 (▲)	14,283	▲7,763	▲22,047	-%
営業外損益	18,351	2,334	▲16,017	▲87%
経常利益又は 経常損失 (▲)	32,635	▲5,429	▲38,064	-%
特別損益	▲731	▲29	+703	-%
法人税等	4,788	1,778	▲3,011	▲63%
非支配株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失 (▲)	299	▲719	▲1,019	-%
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失 (▲)	26,815	▲6,517	▲33,332	-%

損益変動要因コメント

増益要因を「+」、減益要因を「▲」で記載

営業損益

国内	▲56億円
海外	▲164億円

営業外損益

持分法投資損益	▲65億円
借入金ほか為替換算差額	▲60億円
(20/3期)差益 24億円 → (21/3期)差損 36億円	
受取配当金	▲29億円
受取利息	▲7億円

特別損益

(前期)余目油田 (山形県) 減損損失	+5億円
---------------------	------

21年3月期予想における原油価格・為替等のセンシティブティ (対象期間2Q-4Q)

	21/3月期 2Q-4Q 前提	変動幅	影響額（百万円）		主な変動項目 + 増益効果/▲減益効果
			営業利益	親会社株主に 帰属する当期純利益 又は当期純損失	
原油価格	原油CIF価格 USD 40.00/bbl WTI USD 33.24/bbl	USD 1 /bbl の価格上昇	240	210	+ 原油・天然ガス販売 ▲ LNG調達コスト増
			161	152	(上記のうち) + 希釈ビチューメン販売
為替	108.00円/USD	1 円/USD の円安	90	▲10	+ 原油・天然ガス販売 ▲ LNG調達コスト増
カナダ産 ガス価格	CAD 1.91/mcf 78.93円/CAD	CAD 1 /mcf の価格上昇	▲3	12	+ カナダシェールガス販売 ▲ オイルサンド生産コスト増

- ・持分法適用会社の損益変動は、上記の影響額に含まれません
- ・為替変動の影響に関して、上記に示したものを以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生します。
また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因によっても影響されます。

参考資料

1. 売上高内訳
2. 損益の状況
3. キャッシュフローの状況および財務規律
4. 事業拠点および主要事業紹介
5. 略語集

1. 売上高内訳 E&P事業

	金額：百万円	19/3月期(a)		20/3月期(a)		21/3月期(a)		21/3月期(f)	
		通期	1Q	通期 (累計)	1Q	通期			
						5.14公表	8.11公表		
E&P事業売上高		127,080	54,133	175,443	22,904	74,618	84,380		
原油販売量 (千KL)		1,888	891	2,924	687	1,797	2,529		
原油売上高		94,579	42,717	128,152	15,936	50,666	63,772		
国産原油販売量 (千KL)		261	79	304	60	318	320		
国産原油売上高		13,746	3,997	14,800	1,800	8,597	8,980		
海外原油販売量 (千KL) *1		366	465	1,123	168	90	709		
海外原油売上高		16,599	21,737	45,372	4,393	2,406	16,859		
買入原油販売量 (千KL)		1,260	346	1,496	458	1,390	1,500		
買入原油売上高		64,233	16,982	67,979	9,742	39,662	37,933		
希釈ビチューメン販売量 (千KL)		1,176	402	1,639	410	1,520	1,273		
希釈ビチューメン売上高*2		30,116	10,689	45,025	6,258	21,191	17,808		
天然ガス海外販売量 (百万M3) *3		487	108	431	111	506	499		
天然ガス海外売上高		2,384	726	2,265	709	2,762	2,800		

原油CIF (USD/bbl)	71.94	68.77	68.11	44.41	40.00	40.80
為替 (円/USD)	110.35	111.11	109.15	108.04	108.00	108.01
希釈ビチューメン*2 (USD/bbl)	36.67	37.98	39.85	22.30	20.52	20.58
JML天然ガス*4 (CAD/mcf)	1.69	2.28	1.77	2.36	1.88	2.01

*1 海外連結子会社株式会社ジャパックスガラフ、JAPEX Montney Ltd.およびJapex (U.S.) Corp. の数値

*2 ロイヤリティ控除後

*3 海外連結子会社JAPEX Montney Ltd.およびJapex(U.S.)Corp.の数値

*4 海外連結子会社Japex Montney Ltd.の天然ガス販売価格 (ロイヤリティ控除後)

1. 売上高内訳 インフラ・ユーティリティ事業

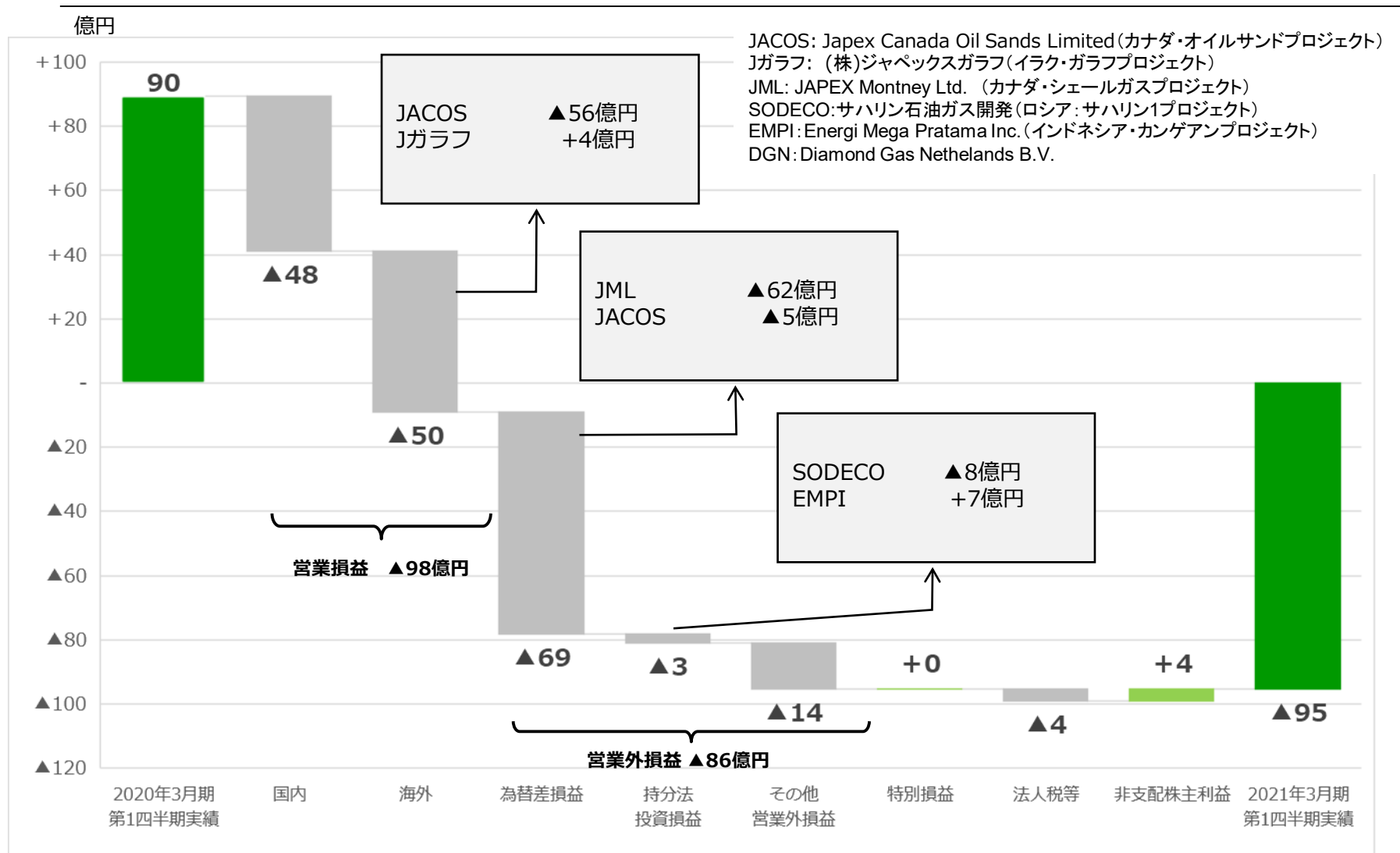
金額：百万円	19/3月期(a)	20/3月期(a)		21/3月期(a)	21/3月期(f)	
	通期	1Q	通期 (累計)	1Q	通期	
					5.14公表	8.11公表
インフラ・ユーティリティ事業売上高	91,768	23,171	88,689	20,997	102,189	91,726
天然ガス国内販売量 (百万M3)	1,243	267	1,268	248	1,229	1,126
天然ガス国内売上高	65,435	14,846	64,965	12,798	55,458	49,331
国産天然ガス販売量 (百万M3)	630	137	582	109	514	483
液化天然ガス販売量 (千トン)	322	111	273	53	301	291
液化天然ガス売上高	22,913	7,501	19,395	3,597	18,493	15,797
電力販売量 (百万kWh)	2	1	110	448	2,763	2,868
電力売上高	112	40	974	3,493	22,835	22,055
その他*1	3,306	783	3,353	1,108	5,402	4,543

*1 液化天然ガスの気化受託収入などを含む

2. 損益の状況

	単位：百万円					
	19/3月期(a)	20/3月期(a)		21/3月期(a)	21/3月期(f)	
	通期	1Q	通期 (累計)	1Q	通期	
					5.14公表	8.11公表
売上高	267,980	93,252	318,822	51,018	223,685	219,923
E&P事業	127,080	54,133	175,443	22,904	74,618	84,380
インフラ・ユーティリティ事業	91,768	23,171	88,689	20,997	102,189	91,726
その他	49,131	15,948	54,691	7,116	46,878	43,818
売上原価	233,133	80,812	271,780	48,619	198,689	195,961
売上総利益	34,846	12,440	47,042	2,399	24,996	23,962
探鉱費	788	217	893	206	988	1,056
販管費	31,743	7,605	31,864	7,443	32,230	30,670
営業利益又は営業損失	2,313	4,617	14,283	▲5,250	▲8,222	▲7,763
営業外損益	10,209	4,292	18,351	▲4,325	6,083	2,334
受取利息	1,598	307	1,096	216	641	363
支払利息	▲4,130	▲1,237	▲4,641	▲972	▲3,723	▲2,685
受取配当	2,102	1,649	5,618	49	3,964	2,709
持分損益	12,550	2,390	11,960	2,116	4,848	5,444
海投損繰入・戻入	358	85	342	85	342	342
為替差損益	▲5,296	1,099	2,425	▲5,809	-	▲3,654
その他	3,027	▲3	1,550	▲10	11	▲185
経常利益又は経常損失	12,523	8,909	32,635	▲9,575	▲2,139	▲5,429
特別損益	550	▲4	▲731	▲3	▲29	▲29
税金等調整前当期純利益又は当期純損失	13,074	8,905	31,903	▲9,578	▲2,168	▲5,458
法人税	▲1,254	▲206	4,788	173	1,853	1,778
非支配株主に帰属する当期純利益又は当期純損失	▲441	159	299	▲215	▲828	▲719
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失	14,770	8,951	26,815	▲9,536	▲3,193	▲6,517

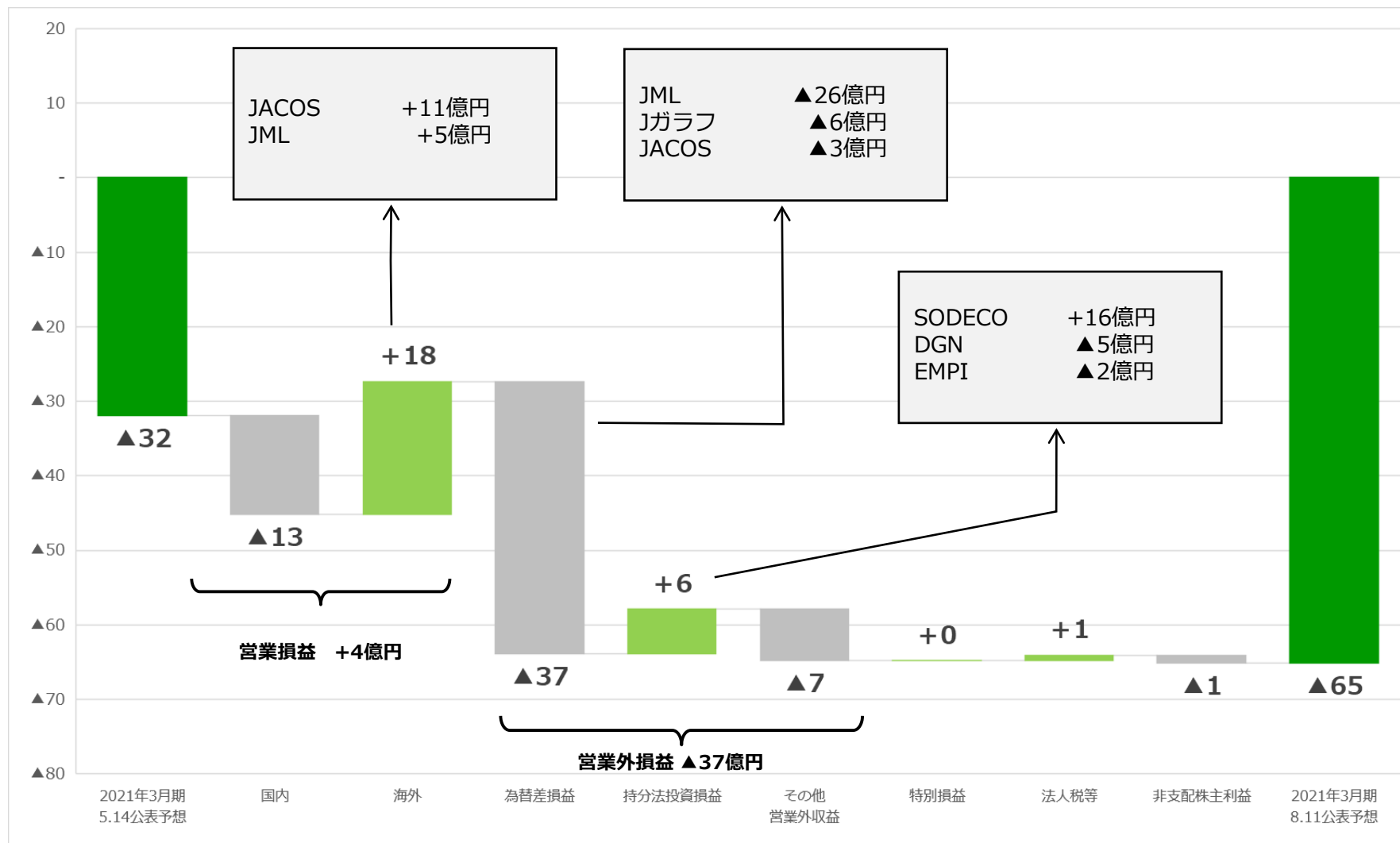
2. 21年3月期第1四半期決算 純利益増減分析 (前期比)



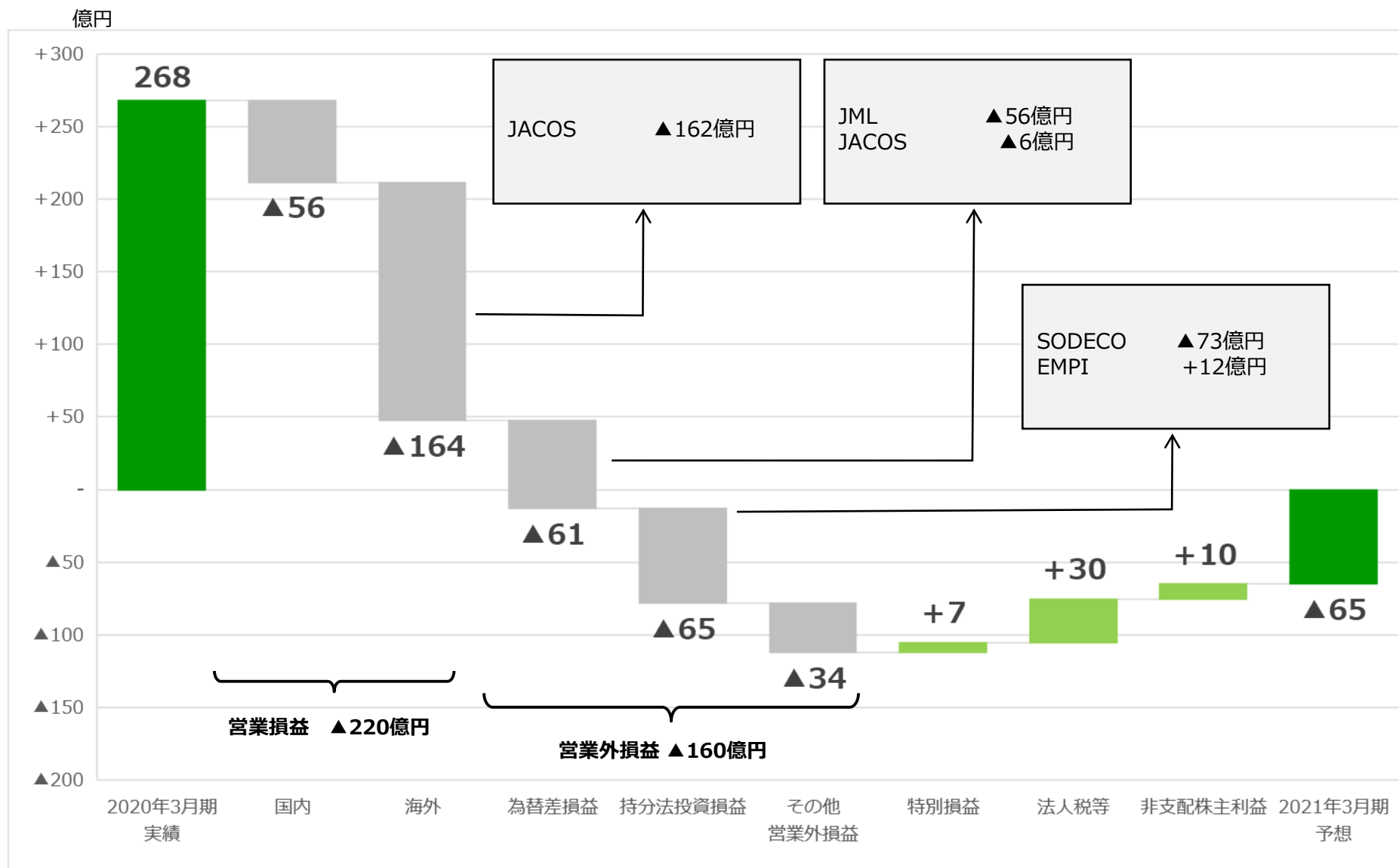
*営業利益「国内」は日本のセグメント利益と全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費等）の合計

2. 21年3月期 業績予想 純利益増減分析 (前回予想比)

億円



2. 21年3月期 業績予想 純利益増減分析 (前期比)



2. セグメント損益の状況

単位：百万円		19/3月期(a)	20/3月期(a)		21/3月期(a)	21/3月期(f)	
		通期	1Q	通期 (累計)	1Q	通期	
						5.14公表	8.11公表
日本	営業利益	19,308	5,623	18,834	790	15,026	13,218
	持分法投資利益	165	59	152	157	617	362
北米	営業利益又は営業損失	▲9,751	1,311	3,422	▲4,223	▲14,006	▲12,606
	持分法投資損失	▲10	-	-	-	-	-
欧州	営業損失	▲157	▲71	▲164	▲42	▲167	▲156
	持分法投資利益又は損失	-	-	-	-	-	-
中東	営業利益又は営業損失	955	▲169	612	301	▲140	230
	持分法投資利益又は損失	2	▲1	▲8	▲2	▲7	▲6
その他*1	営業損失	▲7	▲1	▲1	-	-	-
	持分法投資利益	12,392	2,331	11,816	1,960	4,237	5,087

*1 持分法適用会社サハリン石油ガス開発株式会社およびEnergi Mega Pratama Inc.などを含む

3. キャッシュフローの状況および財務規律

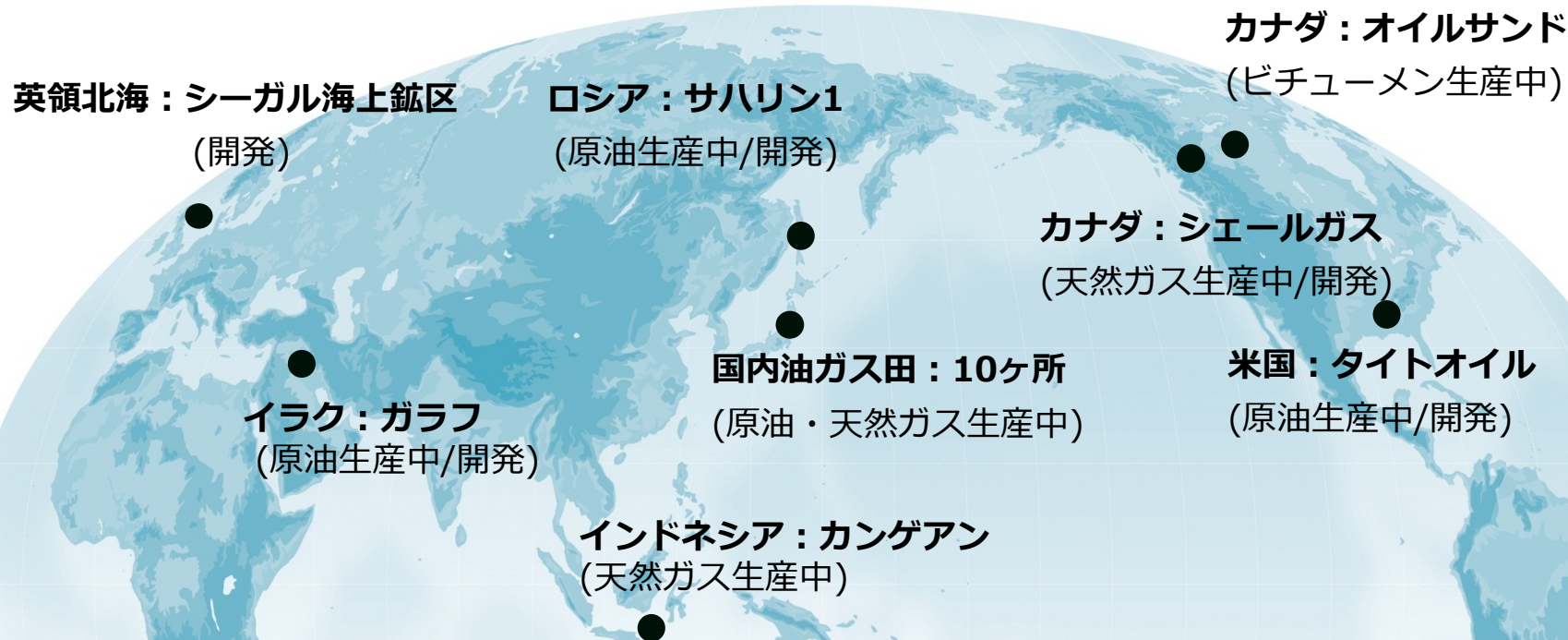
単位：百万円	19/3月期(a)		20/3月期(a)		21/3月期(f)	
	通期	2Q (累計)	通期 (累計)	通期		
				5.14公表	8.11公表	
営業活動によるキャッシュフロー	30,970	37,061	69,895	25,462	27,686	
減価償却費	23,296	12,422	25,190	23,951	22,031	
生産物回収勘定の回収	11,118	26,583	41,040	-	14,154	
投資活動によるキャッシュフロー	▲13,969	▲11,353	▲18,701	▲28,375	▲29,213	
有形固定資産の取得による支出	▲12,955	▲2,464	▲7,566	▲19,048	▲16,250	
生産物回収勘定の支出	▲25,107	▲13,865	▲30,226	▲13,379	▲16,611	
財務活動によるキャッシュフロー	▲15,493	▲8,435	▲13,743	▲14,160	▲13,081	

有利子負債*1	151,726	-	140,848	125,112	125,112
EBITDA*2	41,736	-	58,296	23,875	22,191
EBITDA有利子負債倍率（倍）	3.6	-	2.4	5.2	5.6

*1 有利子負債は、リース債務、退職給付に係る負債および偶発債務を含む

*2 EBITDAは、営業利益、減価償却費、投資キャッシュフローにおける利息および配当金の受取額の合計額

4. 事業拠点 主な生産・開発プロジェクト



● JPEXグループが権益を保有する主な鉦区

4. 日本① E&P事業／インフラ・ユーティリティ事業

(E&P事業) 国内油ガス田

- 国内10か所の油ガス田で原油・天然ガスを生産中
- 足元の国内埋蔵量の補填と生産量の維持増加を目指す取り組みの推進
- 中長期的な埋蔵量増加を目指した、国の基礎調査等を活用した海域探鉱ポテンシャルの追求
 - 主な国内油ガス田の追加開発・増産対応
 - ・ 北海道・勇払油ガス田浅層からの原油生産を開始（2020年6月）

(I/U事業) 国内天然ガス供給

- 国産天然ガスおよびLNG気化ガスのLNG基地・ガスパイプライン（総延長800km超）等のネットワークを通じた一体供給
- 当社LNG受入拠点からLNGを液体のままローリー、鉄道貨車、内航船などで輸送しより広範囲へ供給
- 福島天然ガス発電所^{*1}の発電燃料となるLNGの受入・管理と気化ガスの供給の受託業務を開始

(I/U事業) 電力

- 福島天然ガス発電所1号機の営業運転を開始（2020年4月）、2号機は2020年夏の営業運転開始を予定
- 再生可能エネルギーは、洋上風力やバイオマスを中心に開発案件や事業機会を検討中
 - 当社が検討コンソーシアム等へ参画する主な再生可能エネルギー開発プロジェクト
 - ・（仮称）能代・三種・男鹿沖洋上風力発電事業
 - 2020年度に再エネ海域利用法の「促進区域」に指定、2020年8月現在、「方法書」手続中
 - ・（仮称）秋田中央海域洋上風力発電事業
 - 再エネ海域利用法の「既に一定の準備段階に進んでいる区域」に選定、2020年8月現在「配慮書」手続き終了
 - ・（仮称）遊佐町沖洋上風力発電事業
 - 再エネ海域利用法の「既に一定の準備段階に進んでいる区域」に選定、2020年8月現在「配慮書」手続中

*1 当社を含む民間5社が事業パートナーとして出資する福島ガス発電(株)（当社出資比率33%）が運用管理を実施

4. 日本② 新規事業

次世代技術開発

- CCSの実用化に向けた取り組み
 - ・ 当社を含む民間各社が参画する日本CCS調査(株)の苫小牧CCS実証試験は、CO₂累計圧入量30万t達成後のモニタリングを継続中
- 海洋鉱物資源探査技術確立に向けた取り組み
 - ・ 内閣府のSIP（戦略的イノベーション創造プログラム）第2期の“革新的深海資源調査技術”課題におけるレアアース泥の採泥・揚泥技術の開発・検証プロジェクトへ、次世代海洋資源調査技術研究組合（J-MARES）の一員として参画中
- メタンハイドレート開発技術確立を目指す取り組み
 - ・ 砂層型メタンハイドレート資源の探査・回収技術の研究開発に対する、当社を含む民間各社で設置した日本メタンハイドレート調査(株)を通じたプロジェクトへの参画と貢献を継続

新たなビジネスモデル構築

- 国内外でのLNGバンカリングの早期実現に向けた活動の推進
 - ・ 「苫小牧港LNGバンカリング検討会」は2020年4月に終了し検討結果概要を公表
 - ・ 当社既存活動エリアを中心に、定期航路の船舶リプレースの機会などにあわせた事業化や事業参画の機会を追求
- LNGの多様な輸送方式の海外展開に向けた調査や検討の推進継続

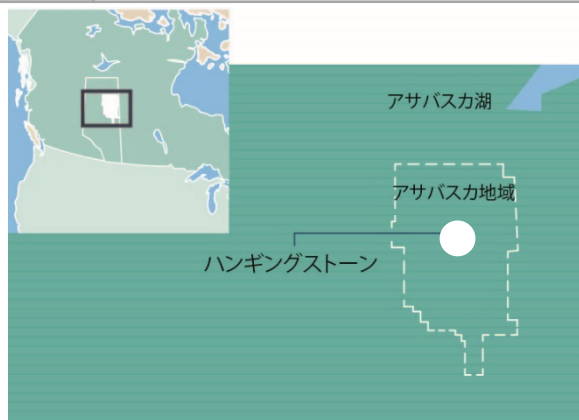
新規事業シーズ発掘

- 使用済み食用油を原料とした次世代航空機燃料（SAF）の国内バリューチェーン構築の事業化可能性に係る検討継続中
- 社内からの事業アイデア募集や他社持込案件の定期的な審査・進捗確認サイクルの実施

4. 北米 E&P事業

カナダ オイルサンドプロジェクト

プロジェクト会社	カナダオイルサンド(株) (CANOS) 当社出資比率94.58% 現地法人 Japan Canada Oil Sands Ltd. (JACOS)
鉱区名	ハンギングストーン鉱区 (オペレーター)
権益比率	75% (当社ネット 70.935%)
状況	生産 日量2万バレル規模を軸に市況をみながら柔軟な生産操業を継続中
生産量	日量2.3万bbl (20年1-3月平均、グロス)



カナダ シェールガスプロジェクト

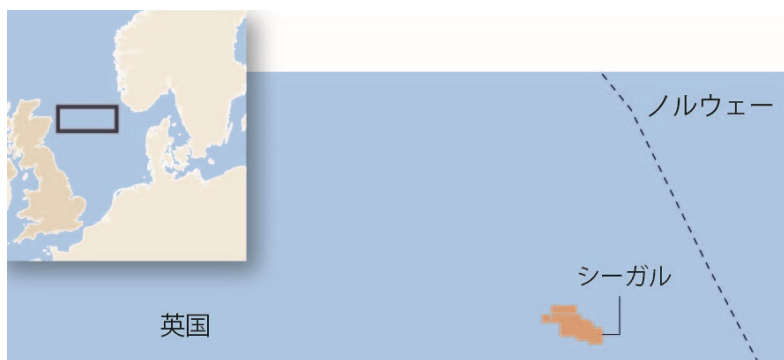
プロジェクト会社	JAPEX Montney Ltd. (JML) 当社出資比率55%
鉱区名	ノース・モントニー鉱区
権益比率	10% (当社ネット 5.5%)
状況	生産/開発 経済性の高いエリアを優先する開発計画を策定し、事業価値および収益の最大化へ向けた取り組みを継続
オペレーター	Petronas Energy Canada Ltd.
生産量	日量1,225万M ³ 原油換算日量約7.2万bbl (20年1-3月平均、グロス)



4. 欧州・中東 E&P事業

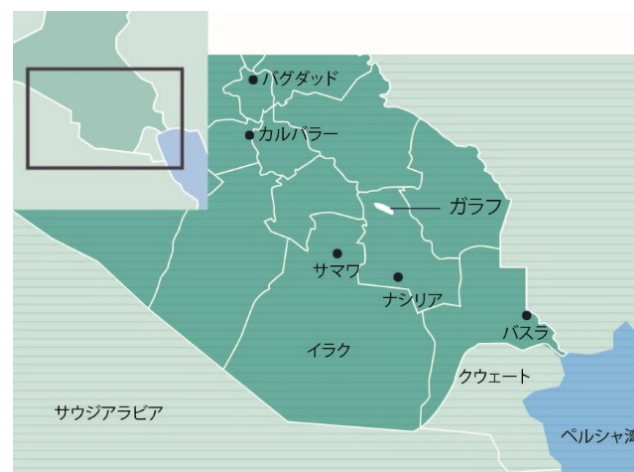
英領北海 シーガル海上鉱区

プロジェクト会社	JAPEX UK E&P Ltd. 当社出資比率100%
鉱区名	シーガル鉱区
権益比率	15% (当社ネット15%)
状況	開発 2021年の生産開始に向け開発作業実施中 (コロナ禍の影響などにより流動的)
オペレーター	Neptune E&P UK Limited



イラク ガラフプロジェクト

プロジェクト会社	(株)ジャペックスガラフ 当社出資比率55%
油田名	ガラフ油田
権益比率	30% (当社ネット 16.5%)
状況	生産*/開発 (生産量日量23万バレル規模への追加開発) ** *2020年3月中旬に生産/開発作業を一時休止、7月中旬から生産再開 ** 増産目標達成時期はコロナ禍の影響などにより流動的
オペレーター	PETRONAS Carigali Iraq Holding B.V. (PCIHBV)
生産量	日量約5.0万bbl (生産再開時平均、グロス)



4. その他地域 E&P事業

インドネシア カンゲアンプロジェクト

プロジェクト会社	Energi Mega Pratama Inc. 当社出資比率25% 他2社
鉱区名	カンゲアン鉱区
権益比率	100% (当社ネット 25%)
状況	生産
オペレーター	Kangean Energy Indonesia Ltd.
生産量	日量555万M ³ 原油換算日量3.4万bbl (20年1-3月平均、グロス)



ロシア サハリン1プロジェクト

プロジェクト会社	サハリン石油ガス開発(株) (SODECO) 当社出資比率15.29%
鉱区名	チャイウオ、オドプトおよびアルクトン・ダギ鉱床
権益比率	30% (当社ネット 4.59%)
状況	開発/生産
オペレーター	Exxon Neftegas Ltd.



5. 略語集

BOE(D)	Barrels of Oil Equivalent (per Day)	石油換算バーレル（日量）
CCS	Carbon dioxide Capture and Storage	二酸化炭素回収・貯留
CCUS	Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage	二酸化炭素回収・活用・貯留
CIF	Cost, Insurance and Freight	運賃、保険料込条件
E&P	Exploration and Production	石油・天然ガスの探鉱、開発・生産、および輸送・販売を行う事業
FID	Final Investment Decision	最終投資意思決定
GHG	Greenhouse Gas	温室効果ガス
HSE	Health, Safety and Environment	労働安全衛生・環境
IOR (EOR)	Improved (Enhanced) Oil Recovery	増進回収法
I/U	Infrastructure/Utility	インフラ・ユーティリティ事業
JCC	Japan Crude Cocktail	全日本平均原油輸入CIF価格
LNG	Liquefied Natural Gas	液化天然ガス
MH	Methane Hydrate	メタンハイドレート
P/L	Pipeline	パイプライン
ROE	Return on Equity	自己資本利益率
RRR	Reserve Replacement Ratio	埋蔵量置換率
SAF	Sustainable Aviation Fuel	持続可能な航空燃料
SODECO	Sakhalin Oil & Gas Development Co., Ltd.	サハリン石油ガス開発株式会社
TSB	Terang, Sirasun, Batur	テランガス田、シラスンガス田、バトゥールガス田
WCS	Western Canadian Select	西カナダ産重質油
WTI	West Texas Intermediate	ウェスト・テキサス・インターミディエイト原油

注意事項

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

Copyright: 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注: 本資料において、(a) は実績数値 (actual results) を、(f) は予想数値 (forecasts) を示しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 コーポレートコミュニケーション室 電話03-6268-7111